２０２２年3月3日

関　係　各　位

公益財団法人日本国際フォーラム
理事長　渡辺　まゆ

ロシアによるウクライナ侵略は、戦後築かれた国際秩序の根幹を揺るがす深刻な事態であります。国際社会、そして日本はこの事態をどのように考え、向き合っていくべきなのでしょうか。

日本国際フォーラムは、この事態を受け、下記要領による緊急座談会を開催致します。

## 【開催要領】

1．日時：３月８日（火）１７時半～１９時
2．形式：Zoom によるオンライン
3．主催：日本国際フォーラム
4．共催：「ユーラシアダイナミズムと日本外交」研究会
　　「ロシアの論理と日本の対露戦略」研究会
5．後援：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
6．参加費：無料　※定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申込ください。
7．プログラム

| | | |
|---|---|---|
| 開会： | 渡辺　まゆ | JFIR 理事長 |
| 議事進行： | 渡邊　啓貴 | JFIR 上席研究員／帝京大学教授／東京外国語大学名誉教授 |
| 報告 A： | 松嵜　英也（７分） | 津田塾大学専任講師 |
| | 「ウクライナにとって『欧州』とは何だったのか」 | |
| 報告 B： | 袴田　茂樹（７分） | JFIR 評議員／安全保障問題研究会会長 |
| | 「ウクライナにおける非武装中立国家の可能性」 | |
| 報告 C： | 廣瀬　陽子（７分） | JFIR 上席研究員／慶應義塾大学教授 |
| | 「ロシアの近い外国政策とハイブリッド戦争」 | |
| 報告 D： | 常盤　　伸（７分） | JFIR 上席研究員／東京新聞元モスクワ支局長 |
| | 「ウクライナ侵攻にみるプーチンの行動原理 体制崩壊か専制強化か？」 | |
| 報告 E： | 宇山　智彦（７分） | 北海道大学教授 |
| | 「プーチンの歴史観」 | |
| 報告 F： | 杉田　弘毅（７分） | 共同通信特別編集委員 |
| | 「米国のロシア外交」 | |
| 自由討論： | 参加者全員（30 分） | |
| 閉会： | 渡邊　啓貴（５分） | JFIR 上席研究員／帝京大学教授／東京外国語大学名誉教授 |

8．申込方法：web フォーム(https://forms.gle/91yThHhMdGwaqY3G8　※右 QR コード)からアクセスし、3 月 7 日（月）午後 5 時までにお申し込み下さい。お申込みいただいた皆様には、会合までにメールにて、Zoom 参加 URL、パスワード等の詳細を送信いたします。

問合先：jfir@jfir.or.jp（担当：高畑）